



2010
春季号

ほっと石川

特集
兼六園周辺文化の森
新魅力発見ツアーへ
ようこそ

インタビュー
写真家

中乃波木さん

ラ・フォル・ジュルネ金沢を
さらに楽しむ10のポイント



特集
兼六園周辺文化の森
新魅力発見ツアーへ
ようこそ 2

知事の窓 10

ほほえみ 石川のボランティア
鴨池観察館友の会 (加賀市) 10

インタビュー
写真家
中 乃波木さん 11

ラ・フォル・ジュルネ金沢を
さらに楽しむ10のポイント 12

シリーズ道の駅
能登食祭市場 (七尾市) 14

ふるさと食材図鑑
のどごろ 15

Information 16

表紙について

■シリーズ **子どものいる風景**
桜並木

美しい桜の花が咲き誇る季節となりました。県では、地域の方や訪れた人たちに桜を楽しんでもらうため、「健民桜名所づくり運動」を平成6年度から実施しています。これは県民総ぐるみで取り組んでいる運動で、市町や各種団体、学校、企業、一般県民まで幅広い方を対象に桜の苗木を配布しています。今回の特集では、兼六園周辺文化の森に新たに完成する「しいのき迎賓館」と「河北門」にスポットを当てました。どちらの施設も、桜の花のように多くの人を引きつける魅力にあふれています。オープン前にしっかりと見どころをチェックし、ご家族やお友達とぜひ足を運んでみてください。

表紙イラスト制作 / ほんだじょり(金沢市在住)



金沢城公園側はガラス張りとなった開放的な空間です



シンボルである「堂形のシイノキ」は、樹齢300年と言われています

特集

新

兼六園周辺文化の森

魅力発見 ツアーへ ようこそ

兼六園周辺エリアで整備を進めてきた「石川県政記念しいのき迎賓館」と金沢城公園「河北門」が今年4月、お披露目の日を迎えます。歴史や芸術などの文化施設が集まる「兼六園周辺文化の森」に加わった、新たな魅力をたっぷり紹介します。



館内はわたしが案内します

4月10日、金沢市広坂の旧県庁舎が、「石川県政記念しいのき迎賓館」としてオープンします。にぎわいと交流を生み出す新拠点の誕生で、金沢市中心部の活性化にも期待が高まっています。

しいのき迎賓館コンシェルジュ 矢津有規さん

旧県庁舎がにぎわい拠点に

4/10[±] OPEN 石川県政記念 しいのき迎賓館



▲しいのき迎賓館のロゴマーク

新旧が融合した
外観デザイン

大正13(1924)年竣工の旧県庁舎が生まれ変わった、しいのき迎賓館。正面の広坂通り側は格調高いレンガ造りのまま、金沢城公園側は現代的な全面ガラス張りで、新旧が融合した外観デザインとなっています。3階建ての館内には、ギャラリーやイベントホール、会議・宴会など

兼六園周辺文化の森の
コンシェルジュ

多目的に利用できるガーデンルーム、セミナールームなどがそろっています。県では、「伝統と創造の美2010春」と題したオープニング・イベントを皮切りに、文化や芸術などを発信するイベントを展開していきます。

しいのき迎賓館は、兼六園周辺文化の森の総合案内機能も備えています。1階のしいのきプラザにはコンシェルジュ(案内人)が常駐し、各文化施設の展示やイベントといった旬の情報を案内したり、希望に沿った観光ルートを紹介したりするなど、皆さんをきめ細かくサポートします。

さらに、フランス料理界の巨匠の名を冠したレストランが出店。旧知事室などをリニューアルした空間で優雅なひとときを楽しめます。また、県内の高等教育機関が連携した大学コンソーシアム石川や、国連オペレーティング・ユニットの活動拠点として、学生向けの講義や市民公開講座などを開きます。

県では、「迎賓館」の名前の通り、多彩なおもてなしで県内外から幅広く多くの方を迎えていきたいと考えています。

魅力発見
ツアーへようこそ



セレクトショップ
モノと人、人とコトを結ぶコミュニケーションハブを兼ね備えたショップです。石川の工芸を中心に、厳選した商品を「今様スタイル」で紹介いたします。



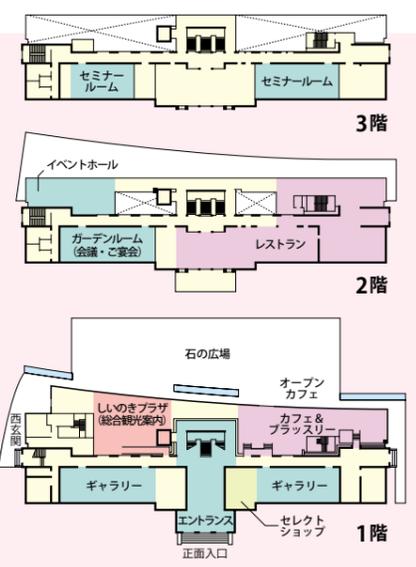
石の広場
金沢城公園側にある約900㎡の広々とした屋外スペース。季節によつてはオープンカフェとなり、観光の途中で一息つける、くつろぎの場です。隣接する広坂緑地と一体的にイベントなども開催されます。



コンサート出演者を募集中!
石の広場としいのきプラザでは、週末にアマチュア演奏家によるミニコンサートを開きます。現在、出演希望のアマチュア演奏家を募集中。詳しくは、しいのき迎賓館までお問い合わせください。

兼六園周辺の
観光情報は
ここでキャッチ

美しいプラザ
石垣の景色をゆったりと楽しめる憩いの空間。コンシェルジュが常駐し、観光マップやパンフレットなどをそろえる兼六園周辺文化の森の情報発信拠点です。散策はここからのスタートがおすすすめ。コンシェルジュに何でも気軽に尋ねてください。



4/10(土)
OPEN

石川県政記念
しいのき迎賓館
施設ガイド

エントランス
正面入口から階段にかけては、旧県庁舎時代の重厚なイメージを残しています。中に入ると、赤じゅうたんが来館者を出迎えます。



コンシェルジュ 耳より情報
ロマンチックな夜景を演出! 金沢城の石垣をライトアップ

金沢城公園で進めてきた「いもり堀」の水堀化も、しいのき迎賓館と同時に完成し、毎晩午後10時まで石垣のライトアップを行います。金沢城公園側が全面ガラス張りとなったしいのき迎賓館は絶好の見学スペースです。特に、デートや記念日には、1階カフェ&ブラスリーと2階レストランのガラス側の席がお

すすめ。城下町金沢らしいロマンチックな夜景を眺めながらいただくフランス料理は、きっと素敵な思い出となるはずです。



▲城下町らしい夜景が、金沢市中心部を彩ります

何度訪れても、新しい石川スタイルを発見

**レストラン
カフェ&
ブラスリー**
フランスで45年間にわたって、ミシュランの3つ星を獲得するレストランのシェフと、日本のフランス料理界をけん引するシェフの料理を同時に楽しめるぜいたくな空間。至高の食の世界をご堪能ください。



▲手ごろな価格の料理やデザートなどがそろうカフェ&ブラスリー
▶レストランには、旧知事室と旧副知事室を利用した2つのダイニングルームとガラス側の席があります



展示会やパーティーなどの利用もOK!

ガーデンルーム 2階
部屋を分割して利用することもでき、会議や宴会など、多目的に使えます。



ギャラリー 1階
各種展示会やイベントを行うスペース。平成22年度前半は、館主催の企画展を数多く予定しています。



セミナールーム 3階
大学コンソーシアム石川が講義を開講するほか、会議や講演の場としても利用できます。

一般利用可能な館内施設



イベントホール 2階
立食パーティーなど、さまざまなイベントに使用できるスペースです。休憩スポットとしてもお気軽にお立ち寄りください。

施設利用料

ガーデンルーム	3時間	20,400円～
セミナールーム	3時間	3,600円～
イベントホール	3時間	18,600円～
ギャラリー	全日	6,000円

※ギャラリー以外のスペースは6カ月前から申し込み可能です。ギャラリーについてはお問い合わせください。

●申し込み先 しいのき迎賓館 TEL 076(261)1111

コンシェルジュ 耳より情報
開館記念の企画展も見逃せません

しいのき迎賓館では、4月10日の開館からオープニング・イベント「伝統と創造の美」2010春を開催します。中でも、目玉は、ギャラリーで開く企画展「石川とルイ・ヴィトン ものづくりへのこだわり」です。石川が誇る精緻華麗な伝統工芸品と、ルイ・ヴィトンのアンティークトランクやスペシャルオーダーの貴重な品々をご覧ください。

また、金沢 21世紀美術館でルーヴル美術館から学芸員を招いて行う共同企画展(4月29日～8月31日)、金沢市内各所で「フランス芸術週間(5月8日から1週間)」も開催される予定で、この春はフランスをテーマにした県と金沢市主催のイベントがめじろ押しです。

企画展スケジュール予定

4/10(土)～5/13(水)	石川とルイ・ヴィトンものづくりへのこだわり
5/16(日)～30(日)	能登と加賀の「技」展
6/4(金)～7/4(日)	ピカソ展
7/8(水)～13(金)	若手作家の芸術作品展
7/16(金)～19(日)	石川企業連携のファッションショー



▲旧県庁舎が建築された年に制作されたといわれる「草花文応接家具一式」(輪島漆芸技術研修所所蔵)。オープニング・イベントで公開します

木組みと石垣が
往時の重厚さを
今に伝える



河北門
明治15（1882）年に一の門
が取り壊されて以来、約130
年ぶりに往時の姿がよみがえり
ました。古写真をもとに復元し
た石垣や伝統工法を駆使した重
厚な木組みが見どころです。
入館料/無料



4/24
公開

金沢城はわたしが
案内します



城と庭のボランティアガイドの会
会長 吉川喜一さん

金沢城公園で復
元整備していた
「河北門」の公開
が、4月24日から始ま
ります。城内で最大規模の
二の門を構える河北門は
金沢城の実質的な正門であ
り、金沢城公園の魅力に一
層、磨きがかかりました。

4/24
河北門公開

金沢城公園

藩政期の姿を
忠実に再現

河北門は、石川門と橋爪門と
ともに金沢城三御門の一つで
す。一の門、二の門からなる重
厚な枳形門で、二の門は高さ約
12メートル、長さ約27メートル
と、石川門よりも一回り大きく、
城内最大規模の門です。
平成19年11月に着工した復
元整備工事は、埋蔵文化財調査
の結果や絵図・文献をもとに史
実を尊重して進め、藩政期の姿
をできる限り再現しました。復
元にあたっては、平成の城づく
りへの関心と愛着を深めても
らうため、門に使用する壁板と
平瓦に名前や記念のメッセー
ジを直筆で残す県民参加型の
寄進事業を実施しました。



▲壁板と平瓦の寄進事業には、多くの方々に温かいご
支援ご協力をいただきました

**菱櫓・五十間長屋・
橋爪門続櫓**
平成13年に復元。構造が分か
る映像や模型があり、音声ガ
イド機器も備えています。
入館料/大人（18歳以上）300
円、小人（6歳～17歳）100円
※専用利用では二の丸広場と一
体で大規模な展示イベントにも
対応可能。

構造の特色を
分かりやすく解説



ボランティア
ガイドが
金沢城を案内



園内では「城と庭のボ
ランティアガイドの
会」が歴史文化を解説
しながら金沢城を案内
しています。同会は平
成16年に発足し、現在
は県の養成講座を修了
したガイド93人が参加
しています。今年3月
には私たちが案内した
方は5万人を超えまし
た。園内に常駐してい
ますので、気軽に声を
かけてください。



玉泉院丸跡
2代藩主前田利長
の正室玉泉院が邸
宅を構えた玉泉院
丸跡では、江戸前
期に造られた庭園
跡の埋蔵文化財調
査が進んでいま
す。現在、発掘現
場に見学コースを
設置しています。



4/10
完成

いもり堀
明治40（1907）
年に埋め立てられた
「いもり堀」の水堀化
が、4月10日に完成
します。鯉喉橋台の
石垣も往時の姿に復
元しました。



三十間長屋



石川門

公開日を拡大
国の重要文化財に指定されて
いる石川門と三十間長屋で
は、イベント時などに限られ
ていた内部の公開日を、平成
22年度から連休や行楽シーズ
ンを中心に、昨年度の3倍以
上となる70日ほどに拡大する
こととしています。

金沢城三御門の一つ、河北門の復元が完成

復元建物利用料

	五十間長屋 1階	河北門 二の門
午前	8,200円	6,200円
午後	9,600円	7,300円
夜間	26,500円	9,100円

※五十間長屋2階は夜間のみご利用
できます。(料金は1階と同額)
※開館中(午前・午後)の五十間長屋
は、文化活動の発表・展示の場など
にご利用ください。



▲五十間長屋で実施した学会の懇親会の様子。これ
らの活用により、金沢城への関心を高めていきます

河北門は今後、内部を公開す
るだけでなく、貸し切りでの展
示会や学会などの懇談会場と
しても多くの人に活用してい
ただきます。貸し出しは、二の
門の2階の約220㎡のスペ
ースで、オープン後1年間は一
般観覧を優先し、夜間のみは貸
し出しとなります。

五十間長屋についても河北
門と同様に、今年4月からは、貸
し切りが可能になります。

二の門の2階を
イベントにも活用

文化の森で芸術・伝統・歴史に触れる



新しいのき迎賓館や河北門だけでなく、兼六園周辺文化の森の各施設でも、この春、さまざまな企画展などを計画中です。ぜひ、ご家族そろって、ふるさと石川の芸術・伝統・歴史を体感してください。

イベントスケジュール ※常設展以外の観覧には、別途料金が必要となる場合があります

4月	1日⑧～20日⑩	書院を飾るⅡ —絵画と調度—	県立美術館
	1日⑧～5月30日⑩	うるしの清風 受け継がれる技の世界 県立輪島漆芸技術研修所展	県立伝統産業工芸館
	1日⑧～26日⑩	ブチ・表具の暮らし 「渋み少々 気分上々」展	県立伝統産業工芸館
	1日⑧～6月30日⑩	広重の東海道五十三次	藩老本多蔵品館
	23日⑩～6月30日⑩	企画展 作家百景 —写真から見る作家の素顔—	石川四高記念文化交流館
	23日⑩～7月25日⑩	特別展 戦国武将 本多政重と父正信	藩老本多蔵品館
	24日⑩～6月6日⑩	春季特別展 シャルジャ、砂漠と海の文明交流 —アラビアの歴史遺産と文化—	県立歴史博物館
	25日⑩～5月16日⑩	企画展 石川県立美術館の半世紀の歩み —収集した名品・名作を一挙公開—	県立美術館
	29日⑩～6月2日⑩	旧前田邸を飾った近代絵画	県立美術館
	29日⑩～6月2日⑩	県デザインセンター選定商品展 「いしかわの伝統と新しい感性」	県立伝統産業工芸館
5月	20日⑩～7月19日⑩	百万石大名の装い —甲冑と陣羽織— ※6/14～16休館	県立美術館
	20日⑩～6月13日⑩	茶道美術名品展 —山川コレクションを中心に—	県立美術館
6月	3日⑩～27日⑩	「花嫁のれん 今昔物語」展	県立伝統産業工芸館
	17日⑩～7月19日⑩	近世絵画名作選 松本 昇遺作展	県立美術館

チケット情報

兼六園周辺文化施設鑑賞パスポート 料金:600円 (7日間有効)

県立美術館、県立歴史博物館、藩老本多蔵品館、石川四高記念文化交流館、県立伝統産業工芸館の5施設(常設展)に何度でも入館できます。

「兼六園+1」利用券 料金:500円
兼六園・文化施設共通利用券 (2日間有効)

県立美術館、県立歴史博物館、藩老本多蔵品館、石川四高記念文化交流館、県立伝統産業工芸館、金沢城公園菱櫓・五十間長屋・橋爪門統櫓のいずれか1施設(常設展)のご利用と、兼六園の入園がセットになっています。

※兼六園周辺文化施設鑑賞パスポート、「兼六園+1」利用券は、各利用可能施設としいのき迎賓館でお求めになれます。

●問い合わせ 県文化振興課 TEL 076(225)1371

4月は夜桜も
ボランティアガイド おすすめです
耳より情報
金沢城公園と兼六園では、季節ごとに園内をライトアップし、訪れた人の目を楽しめています。春は、4月上旬の桜の開花に合わせて1週間ほど行います。夜桜の美しさをぜひご堪能ください。

▲昼間とは違う夜の風情をお楽しみください

県立伝統産業工芸館

県内の伝統的工芸品36品目を展示する常設展に加え、漆や表具などさまざまな工芸品に焦点を当てた企画展を、毎月行っています。企画展ごとに作家・職人さんによるギャラリートークもあります。



TEL 076(262) 2020
金沢市兼六町1-1 開館時間/午前9:00～午後5:00(入館は午後4:30まで) 休館日/4～11月は第3木曜、12～3月は毎週木曜、年末年始 入館料/大人(18歳以上)250円、大人(65歳以上)200円、小人(6歳～17歳)100円

兼六園

兼六園では、毎週土・日曜に県民の方の入園料が無料となる「県民観賞の日」を設定しています。運転免許証・保険証(コピー可)など、県民である証明を、入園窓口でご提示ください。

TEL 076(234) 3800 金沢城・兼六園管理事務所
金沢市兼六町1-4 開館時間/午前7:00～午後6:00(3/1～10/15)、午前8:00～午後5:00(10/16～2/末) 休園日/無休 入園料/大人(18歳以上)300円、小人(6歳～17歳)100円



石川四高記念文化交流館

旧制高校・四高の歴史や三文豪をはじめとした石川ゆかりの作家について楽しく学べます。四高時代の教室は、県民の学習や発表の場として開放されています。

TEL 076(262) 5464
金沢市広坂2-2-5 開館時間/午前9:00～午後5:00(入室は午後4:30まで) ※多目的利用室・レトリック体験室は～午後9:00 休館日/年末年始 常設展入館料/石川四高記念館:無料、石川近代文学館:一般350円、大学生280円、高校生以下無料



県立能楽堂

「加賀宝生」に代表される石川の能楽文化を継承・振興する拠点。重厚な趣のある能舞台では能・狂言の公演を開催しています。



TEL 076(264) 2598
金沢市石引4-18-3 開館時間/午前9:00～午後10:00(見学は午後5:00まで) 休館日/毎週月曜、祝日、年末年始 ※公演等のない日は無料で見学できます



県立歴史博物館

精密なジオラマや民具などを展示し、古代から近代までの石川の歴史を紹介しています。飛鳥時代の衣装の試着や銅鐸を鳴らす体験ができる「歴史体験コーナー」も人気です。

TEL 076(262) 3236
金沢市出羽町3-1 開館時間/午前9:00～午後5:00(入館は午後4:30まで) 休館日/展示替期間、年末年始 常設展入館料/一般250円、大学生200円、高校生以下無料



藩老本多蔵品館

加賀藩の筆頭家老を務めた本多家。5万石の加増の代わりに拝領したという「村雨の壺」をはじめ、同家ゆかりの武具や調度品、古文書などを数多く展示しています。

TEL 076(261) 0500
金沢市出羽町3-1 開館時間/午前9:00～午後5:00(入館は午後4:30まで) 休館日/12～2月は毎週木曜、年末年始 常設展入館料/一般500円、中・高・大学生350円、小学生250円



県立美術館

国宝の色絵雉香炉をはじめ、古九谷や絵画、彫刻、工芸など県ゆかりの貴重な収蔵品を保管・展示する石川の美の殿堂。館内にある前田育徳会尊経閣文庫分館では、加賀藩前田家に伝わる文化財を展示しています。ミュージアムショップやカフェもあります。

TEL 076(231) 7580
金沢市出羽町2-1 開館時間/午前9:30～午後6:00(カフェは午前10:00～午後7:00) 休館日/展示替期間、年末年始 常設展観覧料/一般350円、大学生280円、高校生以下無料 ※毎月第1月曜は無料



ゴール デンウイークは
春の特 別展・企画展へ

いしかわ動物園に今年1月、佐渡から雄雌2組のトキがやってきたことは、皆さんもご存じのことと思います。トキの分散飼育は鳥インフルエンザの感染症から絶滅を防ぐのが目的で、本県は本州最後の生息地であり、繁殖技術や受け入れ態勢が整っていることなどが評価され、飼育地に選ばれました。

繁殖ケージで過ごすトキは新しい環境にもすっかり慣れ、まずはひと安心。春には2世誕生の朗報が待たれます。トキは大変臆病な鳥で、一般公開できないのは残念ですが、そのかわり様子をライブ映像で観察できる展示・映像コーナーを設けています。

カメラのズーム機能を使えば羽根の一本一本まで鮮明に映し出せる大型モニターには、トキの保護活動を長年やってこられた羽咋市の村本義雄さんも、「こんなにきれいで大きなトキを見たのは初めて！」と感動の声を上げた



トキから学ぶ 里山と人との共生

ほど。コーナーには、トキの重さや大きさが実感できるぬいぐるみもあり、子どもたちに人気です。

ところで、先ごろ村本さんから寄贈されたトキに関する資料のひとつに胸が痛みました。本州でただ一羽となった「能里」の鳴き声を録音したテープです。どこかに雌がいるだろうと必死に求愛のメッセージを送る能里が、哀れでなりません。県では、自然史資料館をはじめ歴史博物館や動物園で、これらの貴重な資料を皆さんに分かりやすく紹介していく予定です。

40年ぶりに実現したトキの里帰りをきっかけにして、トキのいた里山と人間とのかわりにも関心が高まっていると感じます。そして、なぜトキが姿を消したのか、石川の空を再び舞うにはどうすればよいのかを一緒に考え、ぜひその環境を取り戻していきたいと思っています。

気鋭の若手写真家として注目を集める中乃波木さん。中学生時代を旧柳田村で過ごし、現在は金沢市を拠点に活躍されています。写真集『Noto』など、能登をテーマにした数々の作品を発表する中さんに、古里の魅力を聞きました。

魅力を損なわない

「能登」の自然や食べ物、暮らす人々を撮り続けて12年がたちました。これまで何万回もシャッターを切ってきましたが、興味が尽きることはありません。

なぜなら、能登の日常には思わずカメラを向けたくなる風景があふれているからです。しかも、単に美しいというのではなく、同じ場所でも季節や天気、時間によって、寂しさや時には怖いほどの妖艶さなど、いろいろな表情を見せてくれます。

能登を撮るとき、「より魅力的にしてやろう」と構えたり、変に力んだりすることはありません。むしろ、そのまま十分に素晴らしい魅力を、写真で損なわないようにすることを心がけています。それほど、能登はいい舞台だと言えます。



田舎が宝に

都会育ちのわたしが柳田村へ引っ越してきたのは、中学1年生の夏でした。実を言うと、最初はあまり乗り気ではありませんでした。「村」と聞いても現実感に乏しく、都市から離れて暮らすことに恥ずかしさを感じていました。でも、その思いは柳田村に足を踏み入れた瞬間に吹き飛びました。家の周りに緑があふれ、きれいな空気を胸いっぱい吸い込むと、頭の中まではつらつとしてきたのです。

高校は金沢へ進んだので、柳田

何万回、撮影しても 興味が尽きない能登

村で過ごしたのはわずか2年半ほどでしたが、大学時代、写真の初めての課題制作では、迷わず能登を題材に選びました。

能登の豊かな自然や温かな人情が、わたしにとってかけがえのない財産であり、だから「能登を撮りたい」と本能的に感じたのだと思います。そして、モノクロで撮影した能登の日常の風景は、都会の人には新鮮に映ったようですね。先生やクラスメイトからの反応はとてよかったですよ。

パワーをくれる場所

最近、写真集として発表する

smile 石川のボランティア

ほほえみ

地域と連携し、 水鳥たちの楽園を 未来へ伝える

鴨池観察館
友の会
(加賀市)

えさ場となる田んぼを整備

加賀市の片野鴨池は、数千羽のカモやガンが渡ってくる日本有数の水鳥の越冬地として知られています。ラムサール条約登録湿地でもある、この地域の宝の環境保全活動に力を注ぐのが、「鴨池観察館友の会」の皆さんです。

友の会では、鴨池のほとりの鴨池観察館で日本野鳥の会のレンジャーと協力し、鴨池に親しみ、知り、守る活動を行っています。主な活動の一つが、観察館の目の前の田んぼで、県内から募集した子どもとともに取り組むお米作りです。実った米はガンやカモのえさ、あぜは休み場所になり、自然と触れ合う中で、子どもたちに環境を守る大切さを知ってもらうこともできます。

さらに、周辺の農家に協力を呼びか



昔ながらの手作業での米作りを体験します。米作りの作業を通して、田んぼが生き物の暮らしに果たす役割を学べます



友の会は発足から22年。水鳥の生息調査などにも取り組んでいます

●問い合わせ
鴨池観察館友の会
会長 山本芳夫
TEL 0761(72)2200 (鴨池観察館)
友の会のイベントの詳細は
鴨池観察館ホームページをご覧ください
park15.wakwak.com/~kamoike/

ほっと石川 | インタビュー

写真家

中乃波木さん

なかののぎ 1979年東京生まれ。92年、兵庫県芦屋市から柳田村(現能登町)に引っ越す。97年県立工業高校、2001年東京造形大学を卒業。カメラマンアシスタントとして(株)amanalに入社し02年に独立。07年に初写真集『Noto』(FOIL刊)を出版。東京や県内で積極的に個展を開催するほか、県が金沢大学などと共同で作成した県内の里山里海に生きる知恵を伝えるハンドブック(今年3月発行)の写真撮影を手がけた。

ことも考え、「能登MEN(のとめん)」シリーズと題する能登で働く男性や、能登町で陶芸家をしている母の姿を追いかけています。その中で感じるのは、能登で暮らす人たちの元気さです。

母を見ても、若いころよりも、能登に来てからのほうがずっと肌がきれいになったのではと思うほどです(笑)。

能登には、来た人を癒やす効果だけでなく、新しい夢を見いださせてくれるエネルギーがあると感じています。これからも、そんなパワーあふれる能登のありのままの姿を、カメラに収めていきます。

8

小さな子どもと一緒にでもOK

ハープやヴァイオリンに触れた娘も大喜びでした (40代女性)



小さな子どもと一緒に楽しめるプログラムも豊富で、県立音楽堂交流ホールでは、0歳から聴くことのできるコンサートもあります。交流ホールは段差がないので、ベビーカーのままでも入場できますよ。

◀クラシックの面白さに出会えます

4

1公演は45分 気軽に楽しもう

クラシックコンサートに抱きがちな堅苦しいイメージが全くないのが、ラ・フォル・ジュルネの特徴です。1公演は約45分と短く、気軽に楽しむことができます。

3

出演者とも気軽に交流を

音楽祭期間中は、アーティストが会場周辺のカフェでつろいでいたり、演奏後にロビーに出てきたりすることも。コンサートの感想や質問など、気軽に話しかけてみましょう。

▶OEK音楽監督の井上道義さん(右)は今年も意欲十分



ステージと客席を隔てる壁がないような親近感を覚えました (40代女性)

2

世界各国から一流が大集合

オーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)、パリ室内管弦楽団など、現代のクラシック界を代表するアーティストがそろいます。この機会に、一流が奏でるクラシック音楽の世界をご堪能ください。

超一流アーティストの演奏がこんなに格安で聴けるなんて夢のよう (40代男性)

1

今年のテーマはショパン

今年のテーマは「ショパン、ジェネレーション1810」。ピアノの詩人ショパンの生誕200年にちなみ、彼の作品を中心に、メンデルスゾーン、シューマン、リストといった同じ時代を生きた作曲家の作品にもスポットを当てます。



9 チケットもお手ごろ!

1公演の料金は平均1500円と、手ごろな価格で楽しめるのが、ラ・フォル・ジュルネの魅力。小学生以下は500円引きの子ども割引もある(一部、対象外の公演もあります)ので、家族でどんどんハシゴしましょう!さらに、おすすめ3公演を組み合わせたお得なセット券も限定販売しています。

※セット券はラ・フォル・ジュルネ金沢チケットボックスでお買い求めいただけます。

チケット情報

ラ・フォル・ジュルネ金沢 チケットボックス (県立音楽堂)

専用電話 076(232)8118 (受付時間 午前10:00~午後6:00)
窓口販売 午前9:00~午後7:00

チケットぴあ

TEL 0570(02)9999 ホームページ pia.jp/t/
お近くのチケットぴあスポット、ファミリーマート、サークルK、サンクスでも直接購入できます。

※その他、ローソンチケット、香林坊大和、石川県立音楽堂WEB会員、JTB [コンサートホールで開催される公演限定]でも販売。

5 公式ファンファーレは金沢で募集

ラ・フォル・ジュルネ金沢音楽祭実行委員会が募集したラ・フォル・ジュルネの公式ファンファーレに、野々市町出身で現在東京音楽大学に通う三國浩平さんと、作曲家・早川太海さんの作品が選ばれました。金沢を含め、世界8都市で開くラ・フォル・ジュルネ音楽祭でメインテーマ曲として使われています。

7

おなかも満足 熱狂のグルメ!

会場では、金沢市内のカフェやレストランなどで利用できるお得なクーポン付き「熱狂のグルメマップ」を配布します。音楽祭期間中は心もおなかもたっぷり満たしましょう。

▶会場周辺にもおもしろスポットや飲食ブースが登場します



6

本番前から熱狂の足音

音楽祭直前の4月25日(日)に作曲家の三枝成彰さんによる無料のトークショーを開催します。ラ・フォル・ジュルネの楽しみ方を楽しく指南してくれますよ。詳しくは、音楽祭ホームページで。

10 公演情報をチェック!

ラ・フォル・ジュルネ金沢の数あるコンサートの中から一部を紹介。有料・無料合わせて約150公演が開催されるので、音楽堂などで無料配布中の公式ガイドブックやホームページをチェックして、あなたにぴったりの音楽祭プランを練っていきましょう。今年のゴールデンウィークはラ・フォル・ジュルネ金沢で音楽ざんまい!

	5月3日(日)	5月4日(火)	5月5日(水)
石川県立音楽堂	12:15 金聖響指揮オーケストラ・アンサンブル金沢 メンデルスゾーン:交響曲第4番「イタリア」ほか S席2000円/A席1500円	12:15 山田和樹指揮オーケストラ・アンサンブル金沢 ルイス・フェルナンド・ベレス(ピアノ) メンデルスゾーン:ピアノ協奏曲第2番ほか S席2000円/A席1500円	10:30 石川県高校選抜吹奏楽団 メンデルスゾーン:「真夏の夜の夢」ほか 一般1000円/高校生以下500円
	17:15 金聖響指揮オーケストラ・アンサンブル金沢 シューマン:交響曲第3番「ライン」ほか S席2000円/A席1500円	16:45 井上道義指揮オーケストラ・アンサンブル金沢 メンデルスゾーン:交響曲第3番「スコットランド」ほか S席2000円/A席1500円	13:00 ジョセフ・スウェンセン指揮パリ室内管弦楽団 ブリジット・エンゲラー(ピアノ) ショパン:ピアノ協奏曲第2番ほか S席2500円/A席2000円
	19:30 井上道義指揮シンフォニア・ヴァルソヴィア ジャン＝クロード・ベヌティエ(ピアノ) ショパン:ピアノ協奏曲第1番ほか S席2000円/A席1500円	19:00 ジャン＝ジャック・カントロフ指揮 シンフォニア・ヴァルソヴィア タチアナ・ヴァシリエヴァ(チェロ) シューマン:チェロ協奏曲 S席2000円/A席1500円	15:30 井上道義指揮オーケストラ・アンサンブル金沢 アパデル・ラーマン・エル＝バジャ(ピアノ) レジス・バスキエ(ヴァイオリン) メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲ほか S席2500円/A席2000円
邦楽ホール	11:00 ジャン＝クロード・ベヌティエ(ピアノ) リスト:アヴェ・マリアほか 1500円	13:30 IMA弦楽アンサンブル 西澤和江(ヴァイオリン) 鶴見彩(ピアノ) メンデルスゾーン:八重奏曲ほか 1500円	14:15 アナ・マリア・ヨベック(歌) 小曾根真(ピアノ) ショパン(ヨベック編曲):マズルカop.6-2による ポーランド風歌曲ほか 1500円
	20:00 能舞とショパン 藤俊彦(能楽師) 田島睦子(ピアノ)ほか ショパン:幻想曲ほか 1500円	17:30 リーズ・ドゥ・ラ・サール(ピアノ) ショパン:ピアノ・ソナタ第2番「葬送」ほか 1500円	16:45 アパデル・ラーマン・エル＝バジャ(ピアノ) ショパン:24の前奏曲ほか 1500円
金沢市アートホール	12:15 クララ＝ユミ・カン(ヴァイオリン) ソレンヌ・ペダッシュ (ヴァイオリン) 松井見子(ピアノ) 田島睦子(ピアノ) シューマン:ヴァイオリン・ソナタ第1番ほか 1500円	10:00 若林顕(ピアノ) ショパン:舟歌ほか 1500円	12:30 ジャン＝フレデリック・ヌーブルジェ(ピアノ) ショパン:12の練習曲op.10,1よりほか 1500円
	16:30 宮谷理香(ピアノ) ショパン:ピアノ・ソナタ第3番ほか 1500円	16:45 トリオ・ヴァンダラー メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲第1番ほか 1500円	16:30 ライプツィヒ弦楽四重奏団 メンデルスゾーン:弦楽四重奏曲第2番ほか 1500円

金沢市まちなかでの公演も充実!

4月29日(木)	18:30 北国新聞赤羽ホール	ガラコンサート 1500円	5月2日(日)	11:00/13:00 香林坊アトリオ	街中コンサート
				10:00~12:30 13:30~16:00	しいのき迎賓館・広坂緑地
5月1日(土)	18:30 北国新聞赤羽ホール	"ハノーファー国際コンクール"入賞者たち 1000円		10:00~18:50	北国新聞赤羽ホール
					吹奏楽の日
					ジュール・ド・ショパン~ショパンの日~ 1回券500円(全5回) 1日券1500円



2009年の音楽祭の様子 ©LFJ金沢音楽祭実行委員会

ラ・フォル・ジュルネ金沢を

さらに楽しむ 10のポイント

4月29日(木)祝 ▶ 5月5日(水)祝

4月29日~5月5日の7日間、世界でもっともエキサイティングなクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ金沢」が開かれます。3回目となる今回は、県立音楽堂や金沢市中心部を舞台に、約150公演を予定しています。クラシック音楽の世界的なビッグイベントを、さらに楽しむための10のポイントを紹介します。



石川を代表する ブランド魚は 脂の乗りが一級品



撮影協力/JFいわね輪島支所

ふるさと
食材図鑑

24

のどぐろ

出荷時期…通年
主な産地…輪島市

料理紹介

ちょっと
ひと工夫

のどぐろの香味野菜焼き

のどぐろは、「白身のトロ」と言われるほど脂が乗っています。特に、皮と身の境に多く、調理する際は皮付きでお楽しみください。今回は、特別な記念日などにぜひ試してほしいスペシャルな一皿を紹介します。

材料(4人分)

- のどぐろ……………1尾
※切り身でもOK
- 塩コショウ……………適宜
- 砂糖……………適宜
- A
- セロリ(芯の部分)……………適宜
- ネギ……………適宜
- ニンジン……………適宜
※薄切りにしておく
- パセリ……………適宜
- B
- タマネギ(中)……………1個
- ショウガ……………大さじ1杯
※タマネギ、ショウガはすりおろしたもの
- ワインビネガー……………20cc
※米酢などでOK
- カレー粉……………大さじ1杯
- オリーブオイル……………大さじ2杯



作り方

- 1 のどぐろのうろこを落とし、内臓とエラを取り除く。水洗いし、水気を切る。
- 2 内側と外側に塩コショウをふる。
- 3 ハラにAの材料をつめる。
※切り身を使う場合は、1~3の作業を省略。
- 4 オイルを引いたフライパンで、のどぐろの両面に焼き色が付く程度まで火を通し、200度のオープンで15分ほど焼く。
※切り身の場合は、のどぐろと野菜を同じフライパンで焼く。
- 5 Bの材料を煮て、塩コショウと砂糖で味を整え、ソースを作る。焼き上がったのどぐろにソースをかければ出来上がり。

「のどぐろ」は石川を代表するブランド魚のひとつ。上質な脂とうま味がたっぷり乗った白身の高級魚で、刺し身や焼き魚などでいただきます。

県内でもっとも漁獲量の多い輪島市

800グラム超の好物に
能登黒の称号!

島港では、これから夏にかけて、漁が最盛期を迎えます。輪島ではブランド化にも力を注ぎ、船上で他の魚とは別の箱に入れ、身が傷つかないように注意を払い、徹底した温度管理で鮮度を維持した状態で港まで運んでいます。さらに、800グラムを超える大物には、能登黒のシールを張って出荷していて、そのおしきは格別です。

シリーズ
道の駅
能登
食祭市場
(七尾市)
18



ぴっちぴちの海の幸いっぱい 港町を象徴する 観光拠点

豊富にそろった
旬の幸は来館の際に
ご確認ください

オススメ
人気商品トップ3を紹介します

能登食祭市場スタッフ
村本能久さん

中島葉商品(漬け物420円、手延べうどん530円、粉末530円)

コノワタ(40g)1417円、干しクチコ(ミニ4枚入り)1050円など

中島葉ソフト
300円

年間通してさまざまなイベントを実施。能登の伝統と祭りを紹介する「能登祭歳時館」もあります

DATA



道の駅 能登食祭市場

七尾市府中町界外13番地1

TEL 0767(52)7071

ホームページ www.shokusai.jp/

☎ 午前8:30~午後6:00

(グルメ館は店舗によって異なります)

Ⓜ 火曜(祝日の場合は営業※7~11月は無休)、1/1



七尾市中心部から車で3分、七尾湾に面した「能登食祭市場」は、港町らしい倉庫風の建物が目を引く道の駅で、地元の観光拠点でもあります。

一番人気は、市内の鮮魚店が出店する「能登生鮮市場」です。七尾湾の新鮮な魚介類が所狭しと並び、今のシーズンはタイやサヨリが旬。5月中旬ごろからは、岩がきがおいしい季節を迎えます。このほか、コノワタ、クチコといった珍味や水産加工品、地元産の銘菓、工芸品なども豊富にそろっています。

さらに、インフォメーションコーナーで販売するジェラートも人気で、おすすめは中島葉を使ったソフトクリームです。

周辺の観光にお越しの際は、食祭市場で七尾の食の魅力も合わせてご堪能ください。

食祭市場 2F 能登グルメ館

食祭まいもん丼が人気



2階は、海鮮丼や和食、洋食、ステーキ、ラーメン、カレーと、さまざまな飲食店がそろっています。旬の魚や能登牛など能登の特産を使った「食祭まいもん丼」を提供するお店もあります。

食祭市場 1F 浜焼きコーナー

買った食材をその場で



1階には浜焼きコーナーがあり、新鮮な魚介類や館内で購入したお好きな幸を、その場で炭焼きにして味わうことができます。11月~4月は能登かき、夏場には天然岩がきも楽しめます。

食祭市場には
楽しみがいっぱい!

5/16日 開催 第64回 愛鳥週間 全国野鳥保護のつどい

第64回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」を5月16日、県立音楽堂で



平成22年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール(小学校の部)入選 珠洲市立正院小2年 浦貴皓(たかあき)くん

開催します。全国野鳥保護のつどいは、野鳥の保護を目的に、毎年5月10日～16日に実施する愛鳥週間のメインイベントで、野

生生物の保護で功績のあった個人・団体への表彰や、県内の保護活動の発表などが行われる予定です。

また、関連事業として、15日には金沢市の石川県政記念いのき迎賓館で、愛鳥シンポジウムを行います。つどい・シンポジウムともに来場の際は事前申し込みが必要です。希望される方は、県自然保護課までぜひお問い合わせください。



【上】昨年、白山で約70年ぶりにライチョウが確認されました(平成21年10月26日、白山自然保護センター撮影)【下】いしかわ動物園では、トキの分散飼育に取り組んでいます

●お問い合わせ・申し込み 第64回愛鳥週間全国野鳥保護のつどい実行委員会 県自然保護課内
TEL 076 (225)1476 FAX 076 (225)1479

あなた
のこれからを
素敵でハッピーに。



退職金専用定期預金

北國 はっぴいらいふ

お取扱期間：平成22年3月1日(月)～平成23年2月28日(月)

広告

期間3ヶ月 税引き後年利1.6%
年利 **2.0%**

平成22年3月1日(月)～平成22年5月31日(月)の適用金利

- たとえば平成22年3月1日に200万円をお預入れの場合、3ヶ月後のお受取利息(税引き後)は、8,000円となります。
- 上記「お受取利息」は概算であり、実際の利息額は日割り計算となりますので、概算と異なる場合がございます。
- 平成22年3月1日現在の店頭金利は年利0.06%(税引き後年利0.048%)です。
- 市場動向などにより、金利を変更する場合がございます。

- 【対象となる方】 ■ 直近1年以内に、退職金をお受け取りになられた個人の方
【ご預金の条件】 ■ 200万円以上3,000万円以内の新規のお預入れであること
■ 退職金であること／お預入れに際しては「退職所得の源泉徴収票」または「退職金受取口座のお通帳」をお持ちください。

- 【対象の種類】 ■ スーパー定期3ヶ月／自動継続の総合口座定期預金、または通帳式定期預金が対象です。
【お預入れ方法】 ■ 店頭でお取扱いたします。
※店頭に商品説明書をご用意しております。

【ご注意いただきたいこと】 ● 募集動向により受付を終了させていただく場合がございます。● 優遇金利は初回お預入れの満期日までといたします。自動継続後の適用金利は、スーパー定期(お預入れ期間3ヶ月)の店頭表示金利となります(優遇金利は適用されません)。● やむをえず中途解約するときは、定期預金規定記載の金利を適用いたします(当行所定の中途解約利率を適用いたします)。

詳しくは窓口または北國銀行ダイレクトセンターまでお問い合わせください。
【北國銀行ダイレクトセンター】 ☎ 0120-680-069 ご利用時間／平日9:00～20:00(銀行休業日を除く)
携帯電話・PHSからは ☎ 076-251-7636 (通話料はお客さまのご負担となります) 【ホームページ】 <http://www.hokkokubank.co.jp>



前略 石川県知事

県政に対する
ご意見・ご提言を
お寄せください



住所・郵便番号・氏名・年齢・職業をご記入の上、郵便またはファクスでお送りください。

〒920-8580 (住所の記入不要)
石川県広報広聴室「前略 石川県知事」あて
TEL 076 (225) 1362 FAX 076 (225) 1363

ふるさと納税

「ふるさと石川」の魅力アップに活用します。県外在住のご協力者を紹介してください。

●お問い合わせ
石川県県民交流課 TEL 076 (225) 1361
www.pref.ishikawa.jp/kenmin/furusatonouzei/